

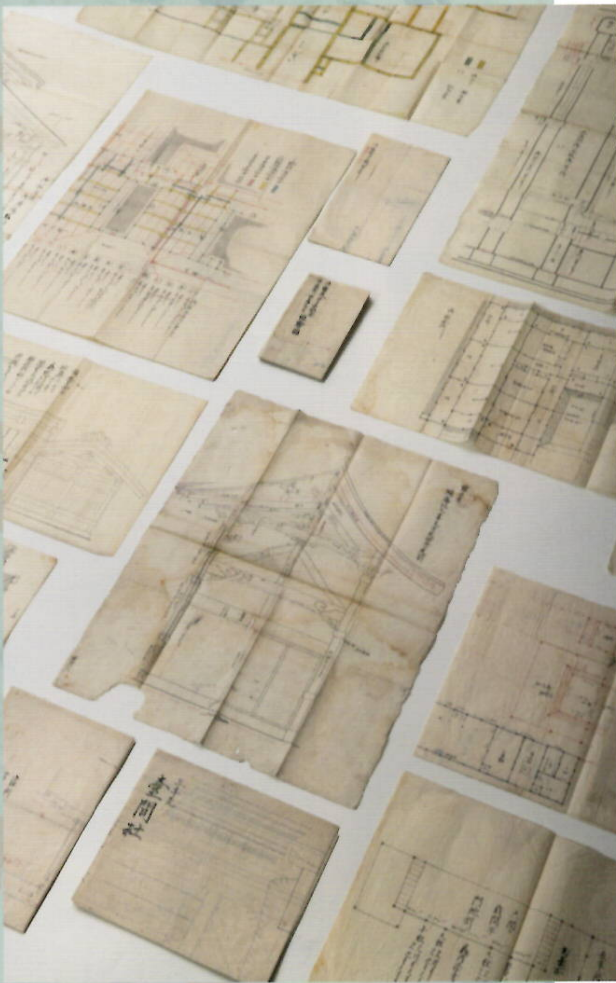
文化財 ニュース

27 Summer 2022

有形文化財（歴史資料）

ほんまる にしのまる くてん
江戸城本丸・西丸御殿建築図面

38点 千代田区所蔵



〔資料概要〕

平成 25 年に区内の古書店から一括購入した図面群 52 点を 3 度に渡って調査したところ、18 点が江戸城本丸御殿の図面、20 点が江戸城西丸御殿の図面だと判明し、有形文化財（歴史資料）に指定されました。

特集

新指定文化財の紹介

令和 4 年 4 月 1 日付けで新たに「龍星閣旧蔵竹久夢二コレクション」と、「江戸城本丸・西丸御殿建築図面」が、区指定文化財になりました。本号では、今回指定された 2 件の文化財について、資料的価値や見どころをご紹介します。

有形文化財（絵画）

龍星閣旧蔵竹久夢二コレクション

616点 千代田区所蔵



竹久夢二「星合」『婦人グラフ』大正 13 年 7 月号挿絵 1924 年

〔資料概要〕

平成 27 年に区内の出版社である龍星閣より寄贈された資料群約 1,200 点のうち、竹久夢二に関する美術作品 616 点が有形文化財（絵画）に指定されました。夢二没後に収集された肉筆画や木版画、夢二著作などのほか、龍星閣から出版された書籍も含まれます。

文化財事務室では郷土の文化の発展に向けて文化財の保存及び活用をしていくため、千代田区に関連する文化財関係資料の寄贈を受入れています。昨年度は5件の寄贈があり、計480点の資料の受入れを行いました。今回は寄贈された資料を公開するまでの作業の流れを簡単にご紹介します。

まず、寄贈をしていただく際は、文化財事務室へご相談いただいています。お話を伺った上で、「千代田区文化財関係資料取扱要綱」に基づいて手続きを行っていきます。その後、書類の取り交しを経て千代田区に寄贈されると、資料整理を行います。

まずは、収蔵庫に入れる前に、資料のクリーニングや殺虫・殺菌効果のあるガスを使った燻蒸を行います。続いて、資料の保存状態の記録や、作成者や来歴などを調べる他に、撮影や収蔵番号の付与や分類の決定などを行います。これらの工程を経て、ようやくデータベースへの登録を行い、展示などの一般公開に至ります。

書類交付から資料のデータベース登録に至るまでの作業は、どれも資料の活用と保存継承を円滑に行うために欠かせません。作業内容・量によっては資料の公開まで時間が掛かることもあります。文化財ニュースやホームページ上あるいは展示などで随時皆様の目に触れていただけるように進めていますので、次の新収蔵資料の紹介をお楽しみに。(学芸員 井坂綾)



【写真1】大量の資料の場合も、1枚ずつ保存状態を確認して記録を控えています。



【写真2】今号以外にも寄贈資料の紹介を行っています！



都営地下鉄 ●三田線「内幸町駅」徒歩3分
 東京メトロ ●千代田線
 ●日比谷線 「霞ヶ関駅」徒歩5分
 ●丸の内線

駐車場 当施設に駐車場はありません。

開館時間 月～金 10時～22時
 土 10時～19時
 日・祝 10時～17時

文化財事務室 月～金 10時～18時

※企画展・特別展の観覧時間は異なる場合があります。

休館日 毎月第3月曜日

文化財ニュース 第27号 (3,000部)

発行日 令和4年7月29日

編集・発行 千代田区立日比谷図書文化館 文化財事務室
 〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4
 TEL:03-3502-3348 FAX:03-3502-3361
 HP: <http://edo-chiyoda.jp>
 e-mail: bunkashinkou@city.chiyoda.lg.jp

印刷 日本印刷株式会社